

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-014409

(43)Date of publication of application : 19.01.2001

(51)Int.Cl.

G06F 19/00

(21)Application number : 11-181060

(71)Applicant : HITACHI LTD

(22)Date of filing : 28.06.1999

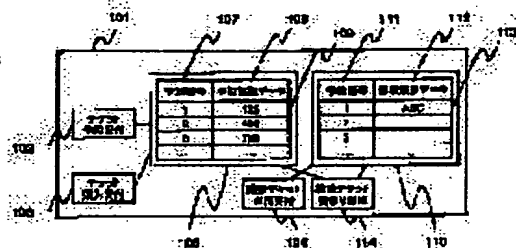
(72)Inventor :  
OSAKI NOBUYUKI  
KAWANO TAKASHI  
KAGAMI AKIRA  
TASHIRO TSUTOMU  
NOYAMA HIDEO

## (54) TICKET SALES INFORMATION MANAGING METHOD

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To transfer a ticket without necessitating a labor and time for becoming a member in advance by using reservation authentication data and transfer authentication data.

**SOLUTION:** When a consumer A desires to transfer a reserved ticket to a consumer B, the consumer A applies for the transfer of the ticket to a transferring ticket application receiving means 104. When the means 104 authenticates the correctness of the reservation based on the reservation number 107 and reservation authentication data 108 of a table 106, the means 104 correlates reservation number 111 and transfers authentication data 112 to store it in the table 110 to delete writing in the table 106. Next, the consumer B informs a transferring ticket reception receiving means 114 of the number 111 and the data 112 reported from the consumer A. After the table 110 authenticated the consumer B to be a right person to be transferred from the number 111 and the data 112, the means 114 correlate the number 107 with the data 108 and register them in the table 106. Thus, the consumer B obtains this reserving right.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

Best Available Copy

Best Available Copy



開通付けられて格納されていることを確認し、消費者Aに対して購入の権利を与えることになる。

【0026】チャット購入の権利を与えられた消費者Aは、チャットの代金をチャット販売先に支払い、チャットを取得する。

【0027】消費者は、購入したチャットをコンサート会場へ入場の際に、入場チケット103に提示することにより、コンサート会場へ入場する権利を持つことを証明し、コンサート会場に入場することができる。

【0028】以上がチャット予約・購入・コンサート会場への入場の流れである。

【0029】次に、チャット予約の譲渡の流れを説明する。図1、図6は、それぞれチャット販売センタの計算機101の譲渡チャットの申請処理と、譲渡チャット受取り処理の流れを示し、説明には図3、図4も参照する。

【0030】消費者が既にチャットを予約しているとする。この時、消費者が消費者Bにこの予約を譲渡したい場合、次のプロセスにより予約の譲渡を行なう。

【0031】まず、消費者Aは通信手段(図3の201など)を用い、譲渡チャット申請受付手段104にチャット譲渡を申し込む。譲渡チャット申請受付手段104は消費者からのチャット譲渡要求を受け付ける。これは図1における301に相当する。

【0032】次にステップ302において、予約番号と予約認証データを元に、チャット予約を正しく行なっていることを検証する。

【0033】そしてステップ303において認証に成功した場合、ステップ304において予約番号と予約認証データを関連付けチャット103に格納する。消費者が予約を譲渡した後、消費者の予約を無効にする場合には、この予約番号と予約認証データの片をチャット103から削除する。チャット103は、110の列に予約番号を、112の列に譲渡認証データを関連付けて格納していることを示している。

【0034】譲渡認証データは、消費者がチャット販売センタに対して申請する場合やチャット販売センタが生成し消費者に対して発行する場合が考えられる。

【0035】ステップ303において認証に失敗した場合、チャット予約の譲渡処理を終了する。

【0036】次に、消費者Bはチャット販売センタに通信手段(図3の302など)を用いて譲渡チャット受取り受付手段111に連絡し、消費者Aから連絡された予約番号と譲渡認証データを通知する。譲渡チャット受取り受付手段111は、消費者Bからの譲渡チャット受取り要求を受け付ける。これは図6における601に相当する。

【0037】次に、ステップ602において、譲渡チャット受取り受付手段111は、チャット103を開く、予約番号と譲渡認証データを関連付けているかを検証し、正しい譲渡者であることを検証する。

【0038】ステップ603においてステップ602の認証に

成功した場合、ステップ604において譲渡チャット受取り受付手段111はチャット103に予約番号と消費者Bの予約認証データを関連付けて登録する。

【0039】消費者B用の予約認証データは、消費者Bがチャット販売センタに対して申請する場合やチャット販売センタが生成し消費者Bに対して発行する場合が考えられる。

【0040】ステップ603においてステップ602の認証に失敗した場合、譲渡チャット受取り処理を終了する。

【0041】以上がチャット購入権利譲渡の流れの説明である。

【0042】本方式を用いてチャットの譲渡を受けた消費者は、チャット予約・購入・コンサート会場への入場の流れの中で説明した方法によりチャットを購入しコンサート会場へ入場することができる。

【0043】なお、本実施の形態では、予約認証データ、譲渡認証データのそれぞれと予約番号を論理的に区別して管理している。この目的は、消費者の予約の譲渡を受ける消費者Bを一意に特定するためであり、この目的が達成できれば予約番号を用いる必要はない。

【0044】以上のように、本実施の形態に於いて、予約認証データと譲渡認証データを用いることにより、譲渡チャットの申請及び譲渡チャット受取りをそれぞれチャット予約処理、譲渡認証データを知るのみに許可することが可能であり、予約したチャットを譲渡したい者が譲渡認証データを知れた者になければ譲渡可能な者を発見可能である。さらに、譲渡される者は譲渡認証データを知らずに受け取ることが可能であり、事前に会員にならなければならない。つまり、譲渡認証データを利用しない場合、事前に登録されている個人や個人の番号を指定して譲渡する相手を選定する必要があるが、この場合事前に会員になっているもののみ譲渡サービスを提供することができないのに対し、譲渡認証データを用いることにより非会員に対しても譲渡サービスを提供することが可能である。そのため会員に限定せずに予約チャットの譲渡サービスを提供することが可能となる。

【0045】次に、本発明における第1の実施の形態に付いて、図3を用いて詳細に説明する。

【0046】第1の実施の形態では、チャットの予約を譲渡する方法に関するものであったが、本実施の形態では、購入済みのチャットを譲渡する方法に関するものである。本実施の形態でも会場で行われるコンサートの入場チケットを例として扱う。

【0047】図3において、101は図1における201に相当するチャット販売センタの計算機である。101は図2における303に相当する入場チケットである。303は、通信手段を用いた消費者のチャット購入依頼を受け付けるチャット購入受付手段である。

【0048】本実施の形態では、消費者がコンサート会

場へ入場する権利を持つことを証明する手段であるチャットとして、チャット販売センタ101内に格納された本人認証データを用いる。つまり消費者はコンサート会場への入場チケット303において本人認証データを提示することにより入場が許可される場合を考える。

【0049】本実施の形態におけるチャット購入・コンサート会場へ入場の流れは次の様になる。

【0050】まず、消費者Aがチャット購入受付手段(図2における301など)を通じてチャットを購入すると、消費者Aをサーバ304で認証する本人認証データがチャット購入受付手段302によりチャット103に登録される。ここで、図3で消費者Aの本人認証データは306で示される「123」であるとする。消費者Aがサーバ303を通過する時、消費者Aは本人認証データとして「123」を提示する。サーバ303はチャット103に問い合わせ、本人認証データとして「123」が存在するか確認し、存在する場合消費者Aの入場許可を許可する。

【0051】本人認証データは、消費者がチャット購入受付手段302に申請する場合やチャット購入受付手段304が消費者Bに対して発行する場合が考えられる。

【0052】本人認証データは、チャットを一意に特定するデータであるチャット番号と関連付けられて管理される。チャット103は、チャット番号304と本人認証データ305が関連付けられていることを示している。

【0053】以下では、以上の前提の下で消費者Aが購入したチャットを、消費者Bに対して譲渡する方法について説明する。図1、図6は、それぞれチャット販売センタの計算機101の譲渡チャットの申請処理と、譲渡チャット受取り処理の流れを示し、説明には図1、図4も参照する。

【0054】今、消費者Aは既にチャットを購入し、本人認証データがチャット103に格納されているものとする。この時、消費者Aは、通信手段を用いて譲渡チャット申請受付手段301に連絡し、チャットの譲渡を要求する。譲渡チャット申請受付手段301は消費者Aからの要求を受け付ける。これは図1のステップ301に相当する。

【0055】次にステップ302において、譲渡チャット申請受付手段301は、消費者Aにより提示されるチャット番号と本人認証データをチャット103内で関連付けられているかどうかを検証するチャット購入の認証を行う。そしてステップ303において、ステップ302の認証に成功した場合、ステップ304においてこの本人認証データをチャット106から削除し、チャット103にチャット番号と譲渡認証データを関連付けて格納する。ここで、チャット番号は、消費者が予約していたチャットを一意に指定できる番号である。また、譲渡認証データとは、消費者Bが譲渡チャット受取り受付手段301に対して譲渡認証データとチャット番号を対で提出し、これらのデータを用いて譲渡チャット受取り受付手段301が、消費者がチャット譲渡を受ける正当な者であることを検証するために

用いられるデータであり、チャット番号と関連付けて管理されなければならない。図7では、チャット103中の310の列に311が関連付けて管理されていることが示されている。

【0056】譲渡認証データは消費者が譲渡チャット申請受付手段301に申請しても良いし、譲渡チャット申請受付手段301が生成し消費者Aに発行しても良い。

【0057】ステップ303において、ステップ302の認証に失敗した場合は譲渡チャット申請処理を終了する。

【0058】そして、消費者Aは消費者Bに譲渡認証データを伝える。

【0059】消費者Aから譲渡認証データを伝えられた消費者Bは、通信手段を用い譲渡チャット受取り受付手段301に連絡しチャットの受取りを依頼する。この時、チャット番号および譲渡認証データも譲渡チャット受取り受付手段301に連絡する。ステップ301において譲渡チャット受取り受付手段301は消費者Aからの譲渡チャット受取り要求を受け付ける。

【0060】次にステップ302においてチャットの受取り依頼を受けた譲渡チャット受取り受付手段301は、チャット番号と譲渡認証データを関連付けているかを検証する。譲渡認証データはチャット103において、ステップ302の認証に成功した場合、ステップ304において消費者Bの本人認証データをチャット103に登録し、消費者が利用したチャット番号と譲渡認証データの片をチャット109から削除する。消費者がサーバ304を通過する時は、消費者Bの本人認証データをサーバ304で提示する。

【0061】チャット103において、ステップ302の認証に失敗した場合は譲渡チャット受取り処理を終了する。

【0062】なお、本実施の形態では、本人認証データ、譲渡認証データのそれぞれとチャット番号を論理的に区別して管理している。この目的は、消費者Bの購入したチャットの譲渡を受ける消費者Bを一意に特定するためである。

【0063】以上のように、消費者がコンサート会場へ入場する権利を持つことを証明する手段であるチャットとして、チャット販売センタ101内に格納された本人認証データを用いる場合には、本実施の形態のようにして購入済みのチャットを譲渡することが可能となる。

【0064】チャット販売センタ103内に格納された本人認証データと、コンサート会場の入場チケットで提示される本人認証データを照合、検証することにより、チャット自身の譲渡が可能である。また、第1の実施の形態におけるチャット購入権利の譲渡を行なう機能と、本実施の形態におけるチャットの譲渡を行なう機能の両方を同一システムに備え付ける事も可能である。

【0065】次に、本発明における第2の実施の形態に付いて説明する。

【0066】本実施の形態では、第1の実施の形態同様、消費者がコンサート会場へ入場する権利を持つこと

**(一)**

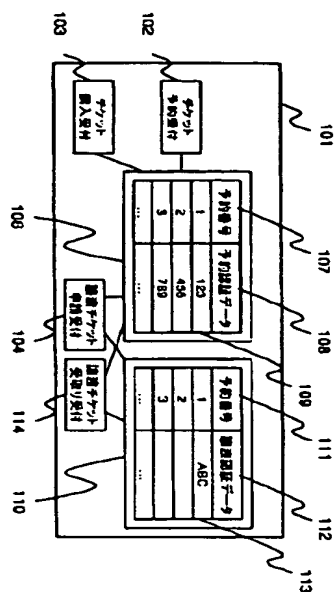
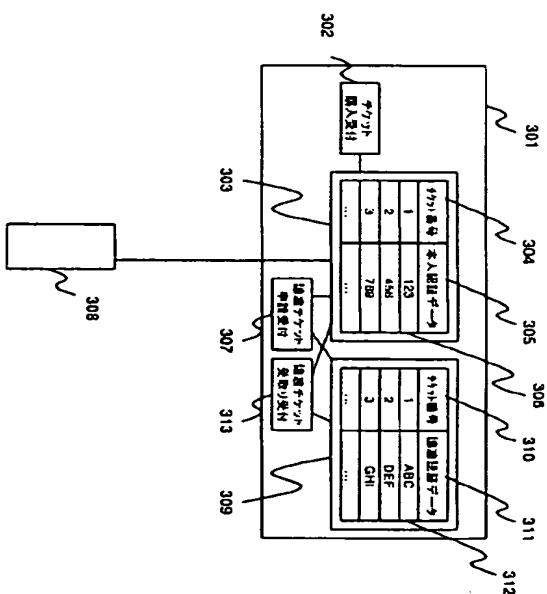


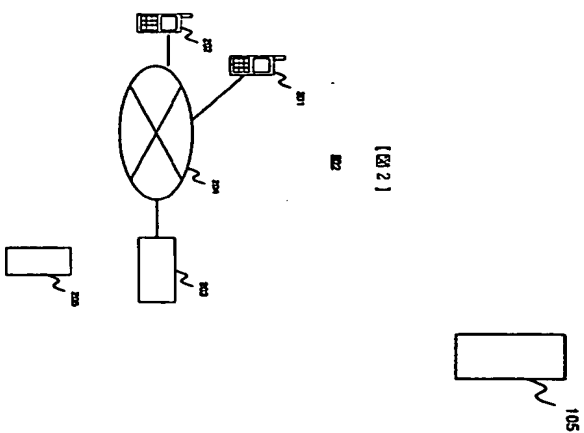
圖 1

【圖 3】



3

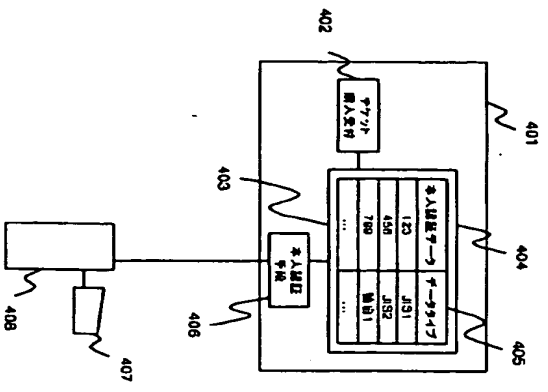
**[附2]**



**2**

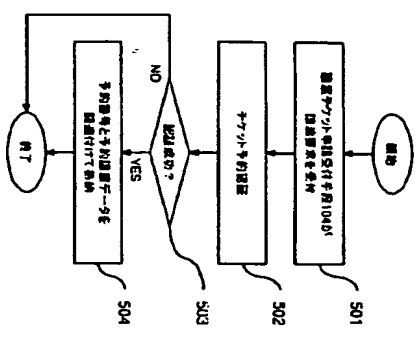
【図4】

図4



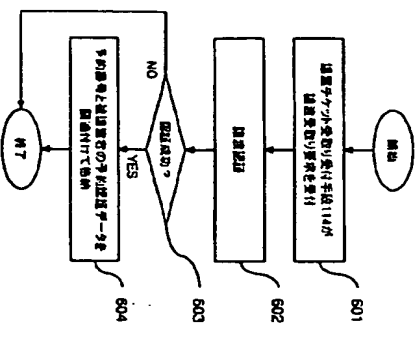
【図5】

図5



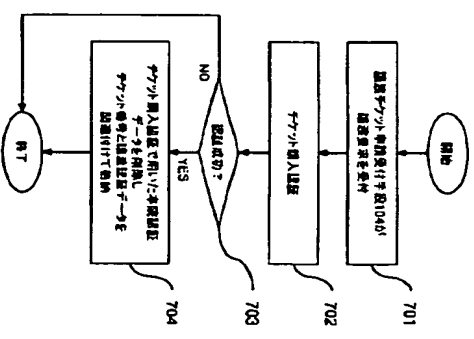
【図6】

図6



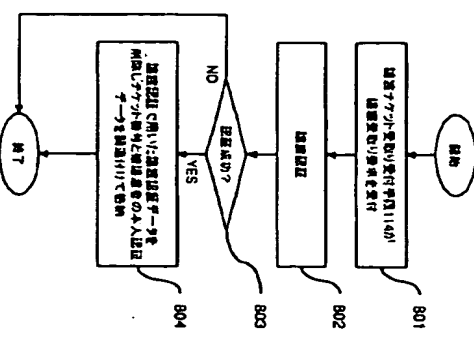
【図7】

図7



【図8】

図8



フロントページの続き

(12) 発明者 加賀美 晃  
神奈川県横浜市麻生区王禅寺1093番地 株式会社日立製作所システム開発研究所内  
田代 勲  
神奈川県横浜市麻生区王禅寺1093番地 株式会社日立製作所システム開発研究所内

(12) 発明者 野山 英郎  
神奈川県横浜市麻生区王禅寺1093番地 株式会社日立製作所システム開発研究所内  
Fターム(参考) 58049 AA06 BB11 CC16 DD04 DD05  
LE03 FF08 FF09 GG02 GG03  
G006